



ポート プロファイルの設定

この章の内容は、次のとおりです。

- [ポートプロファイル, 1 ページ](#)
- [ポートプロファイルの作成, 2 ページ](#)
- [ポートプロファイルの VLAN の修正, 4 ページ](#)
- [ポートプロファイル用ネイティブ VLAN の変更, 4 ページ](#)
- [ポートプロファイルへの VLAN の追加, 5 ページ](#)
- [ポートプロファイルからの VLAN の削除, 5 ページ](#)
- [ポートプロファイルの削除, 6 ページ](#)
- [ポートプロファイルクライアント, 6 ページ](#)
- [プロファイルクライアントの作成, 6 ページ](#)
- [プロファイルクライアントの変更, 7 ページ](#)
- [プロファイルクライアントの削除, 8 ページ](#)

ポート プロファイル

ポートプロファイルには、Cisco UCS for VM-FEX に仮想インターフェイスを設定するために使用できるプロパティと設定が含まれています。ポートプロファイルは、Cisco UCS Manager で作成および管理されます。1つ以上の クラスタによってポートプロファイルが作成され、割り当てられ、アクティブに使用された後、Cisco UCS Manager のポートプロファイルのネットワークングプロパティに行われたすべての変更がそれらの クラスタにすぐに適用されます。

ポートプロファイルの作成



(注) VM-FEX for Hyper-V システムでは、次の条件が適用されます。

- [Max Ports] フィールドは、クラスタに適用されます。分散仮想スイッチ (DVS) はありません。
- [Host Network IO Performance] フィールドは無効です。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。

ステップ 2 [VM] タブで、[All] ノードを展開します。

ステップ 3 [Port Profiles] ノードを右クリックし、[Create Port Profile] を選択します。

ステップ 4 [Create Port Profile] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	ポートプロファイルのユーザ定義名。 この名前には、1 から 31 文字の ASCII 英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、および: (コロン) 以外の特殊文字やスペースは使用できません。また、オブジェクトを保存した後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	ポートプロファイルのユーザ定義の説明。 256 文字以下で入力します。` (アクセント記号)、\ (バックスラッシュ)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (より大)、< (より小)、または' (一重引用符) を除く任意の文字またはスペースを使用できます。
[QoS Policy] ドロップダウンリスト	このポートプロファイルと関連付けられる Quality Of Service ポリシー。
[Network Control Policy] ドロップダウンリスト	このポートプロファイルと関連付けられるネットワーク制御ポリシー。

名前	説明
[Max Ports] フィールド	このポートプロファイルと関連付けることが可能なポートの最大数。デフォルトは 64 ポートです。 1つの分散仮想スイッチ (DVS) に関連付けることができるポートの最大数は 4096 です。DVS に関連付けられたポートプロファイルが 1 つだけの場合は、そのポートプロファイルに最大 4096 個のポートを設定できます。しかし、DVS に関連付けられたポートプロファイルが複数ある場合は、それらのポートプロファイルに関連付けられたポートの総数が 4096 を超えることはできません。
[Host Network IO Performance] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> なし：仮想マシンに対するトラフィックは DVS を介して行われます。 高性能：仮想マシンとのトラフィックは DVS とハイパーバイザをバイパスし、仮想マシンと仮想インターフェイスカード (VIC) アダプタの間を直接移動します。
[Pin Group] ドロップダウンリスト	このポートプロファイルと関連付けられるピングループ。

ステップ 5 [VLANs] 領域で、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Select] カラム	使用する VLAN ごとに、このカラムのチェックボックスをオンにします。
[Name] カラム	VLAN の名前。
[Native VLAN] カラム	VLAN のいずれかをネイティブ VLAN として指定するには、このカラムのオプション ボタンをクリックします。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

ポートプロファイルの VLAN の修正

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
- ステップ 2 [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
- ステップ 3 VLAN を修正するポートプロファイルを右クリックし、[Modify VLANs] を選択します。
- ステップ 4 [Modify VLANs] ダイアログボックスで、次の項目を 1 つ以上変更します。

名前	説明
[Select] カラム	使用する VLAN ごとに、このカラムのチェックボックスをオンにします。
[Name] カラム	VLAN の名前。
[Native VLAN] カラム	VLAN のいずれかをネイティブ VLAN として指定するには、このカラムのオプション ボタンをクリックします。
[Create VLAN] リンク	VLAN を作成する場合は、このリンクをクリックします。

- ステップ 5 [OK] をクリックします。

ポートプロファイル用ネイティブ VLAN の変更

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
- ステップ 2 [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
- ステップ 3 ネイティブ VLAN を変更するポートプロファイルを右クリックし、[Modify VLANs] を選択します。
- ステップ 4 [Modify VLANs] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
- [Native VLAN] カラムで、ネイティブ VLAN にする VLAN の行のオプション ボタンをクリックします。
 - [OK] をクリックします。

ポートプロファイルへの VLAN の追加

手順

-
- ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
 - ステップ 2 [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
 - ステップ 3 VLAN を追加するポートプロファイルを右クリックして、[Modify VLANs] を選択します
 - ステップ 4 [Modify VLANs] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a) [Select] カラムで、ポートプロファイルに追加する VLAN のローにあるチェックボックスをオンにします。
 - b) (任意) この VLAN をネイティブ VLAN するには、[Native VLAN] カラムのオプション ボタンをクリックします。
 - c) [OK] をクリックします。
-

ポートプロファイルからの VLAN の削除

ポートプロファイルから VLAN を削除するか、またはネイティブ VLAN として割り当てた VLAN を変更できます。

手順

-
- ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
 - ステップ 2 [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
 - ステップ 3 VLAN を削除するポートプロファイルを右クリックし、[Modify VLANs] を選択します。
 - ステップ 4 [Modify VLANs] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a) [Select] カラムで、ポートプロファイルから削除する VLAN の行にあるチェックボックスをオフにします。
 - b) (任意) 別の VLAN の [Native VLAN] カラムでオプション ボタンをクリックして、ネイティブ VLAN を別の VLAN に変更できます。
 - c) [OK] をクリックします。
-

ポートプロファイルの削除

VMがポートプロファイルをアクティブに使用している場合、そのポートプロファイルは削除できません。

手順

-
- ステップ1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
 - ステップ2 [VM] タブで、[All]>[Port Profiles] を展開します。
 - ステップ3 削除するポートプロファイルを右クリックし、[Delete] を選択します。
 - ステップ4 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
 - ステップ5 [OK] をクリックします。
Cisco UCS Manager はポートプロファイルと、関連付けられたすべてのポートプロファイルクライアントを削除します。
-

ポートプロファイルクライアント

ポートプロファイルクライアントは、ポートプロファイルが適用されるクラスタを決定します。

プロファイルクライアントの作成

プロファイルクライアントを作成できます。

手順

-
- ステップ1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
 - ステップ2 [VM] タブで、[All]>[Port Profiles] を展開します。
 - ステップ3 プロファイルクライアントを作成するポートプロファイルを右クリックし、[Create Profile Client] を選択します。
 - ステップ4 [Create Profile Client] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	プロファイルクライアントのユーザ定義名。 この名前には、1 から 16 文字の ASCII 英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、および: (コロン) 以外の特殊文字やスペースは使用できません。また、オブジェクトを保存した後に、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	クライアントのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。` (アクセント記号)、\ (バックスラッシュ)、^ (カレット)、" (二重引用符)、= (等号)、> (より大)、< (より小)、または' (一重引用符) を除く任意の文字またはスペースを使用できます。
[Datacenter] ドロップダウン リスト	ドロップダウンリストからデータセンターを選択するか、このプロファイルクライアントをすべてのデータセンターに適用する場合には [All] を選択します。
[Folder] ドロップダウン リスト	ドロップダウンリストからフォルダを選択するか、このプロファイルクライアントをすべてのフォルダに適用する場合には [All] を選択します。
[Distributed Virtual Switch] ドロップダウン リスト	ドロップダウンリストから仮想スイッチを選択するか、このプロファイルクライアントをすべての仮想スイッチに適用する場合には [All] を選択します。

ステップ 5 [OK] をクリックします。

プロファイルクライアントの変更

プロファイルクライアントを変更できます。

手順

- ステップ 1** [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
- ステップ 2** [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
- ステップ 3** プロファイルクライアントを変更するポートプロファイルをクリックします。
- ステップ 4** [Work] ペインで [Profile Clients] タブをクリックします。
- ステップ 5** 変更するプロファイルクライアントを右クリックし、[Show Navigator] を選択します。
- ステップ 6** プロファイルクライアントのナビゲータで、次に示す 1 つ以上のフィールドの値を変更します。

名前	説明
[Name] フィールド	プロファイルクライアントのユーザ定義名。
[Description] フィールド	クライアントのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。` (アクセント記号)、\ (バックslash)、^ (caret)、" (二重引用符)、= (等号)、> (より大)、< (より小)、または' (一重引用符) を除く任意の文字またはスペースを使用できます。
[Datacenter] フィールド	適切なデータセンターを選択するために使用される正規表現。
[Folder] フィールド	適切なデータセンターフォルダを選択するために使用される正規表現。
[Distributed Virtual Switch] フィールド	適切な仮想スイッチを選択するために使用される正規表現。

- ステップ 7** [OK] をクリックします。

プロファイルクライアントの削除

クライアントが関連付けられているポートプロファイルを VM がアクティブに使用している場合、そのポートプロファイルは削除できません。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [VM] タブをクリックします。
 - ステップ 2 [VM] タブで、[All] > [Port Profiles] を展開します。
 - ステップ 3 プロファイルクライアントを削除するポートプロファイルをクリックします。
 - ステップ 4 [Work] ペインで [Profile Clients] タブをクリックします。
 - ステップ 5 削除するプロファイルクライアントを右クリックし、[Delete] を選択します。
 - ステップ 6 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
 - ステップ 7 [Save Changes] をクリックします。
-

